

# 松戸ロータリークラブ

【2010-11年度国際ロータリーテーマ】

地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities,  
Bridging Continents

[第2667回例会]

会 報

No.2666

2011年3月2日 発行

●四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

●THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- ① Is it the TRUTH?
- ② Is it FAIR to all concerned?
- ③ Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ Will it be BENEFICIAL to all concerned?



地域を育み、大陸をつなぐ

本日のプログラム

2011年3月2日(水)

卓 話

「[42:19:9]のお話し」

澤田正宏 会員

次回のプログラム

2011年3月9日(水)

卓 話

「世界遺産について」

湯本高之 会員

- 例会日 毎週水曜 12:30~1:30
- 例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム  
TEL: 047-364-1111
- 事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F  
TEL: 047-366-2266  
FAX: 047-361-2255  
URL: matsudo-rc.com  
E-mail: info@matsudo-rc.com

- 会 長 伊原 清良
- 会長エクト 常盤 映彦
- 副 会 長 加藤 栄
- 幹 事 松田 茂一
- 会 計 加瀬 仁
- 会報委員 松本 幸夫 申 澈権 太田原慎一
- 山田 達郎 澤田 正宏 土肥伸一郎
- 加瀬 仁 車田 善教 浅井 利明
- 三国 大吾

「シンガポールロータリー  
クラブを訪ねて」

織田信幸 会員



皆さんこんにちは。  
本日は昨年10月にわたくしがシンガポールロータリークラブの例会に出席した時のお話をしたいと思います。

皆さん御承知の通り2月は国際ロータリー世界理解月間です。今月の「ロータリーの友」にも日本のロータ

リアンが海外クラブの例会に出席した時の思い出や印象に残ったことを紹介する特集記事が載っていました。

今回たまたま、中澤プログラム委員長から卓話を依頼され軽く引き受けたものの、何を題材に話をしたら良いか迷っていたのですが、考えあぐねた挙句、最近のロータリーライフの中で感じたことでも話したらどうか、そう思った時に真っ先に浮かんだのがシンガポールロータリークラブの例会に出席したことであります。

そもそも例会に出席しようと思ったきっかけは同じクラブのメンバーである申渥権会員の一言でありました。申会員とわたくしは遊技業（パチンコ）を営んでおり、その業界組織に松戸遊技場防犯組合という団体がございます。今回、シンガポールで初めて登場したカジノ（2005年に合法化）や国際会議場、ショッピングモール、エンタテインメント施設等を集約したリゾート型ホテル、マリナベイサンズが4月にオープンし、そのホテルを中心としたアミューズ関連の視察研修が組合で企画されたわけがあります。

この視察旅行に申渥権会員とわたくしが参加することになり、申会員からせっかくシンガポールまで行くのだから現地のロータリークラブを訪ねてみようよという提案があった訳です。

その提案を受けた時、わたくしも出席してみたい気持ちや興味は多少なりともありましたが団体旅行という制約の中で、中々、自由行動は取れません。まして、言葉の壁もあり正直言ってあまり乗り気ではありませんでした。しかし、申会員の熱意に負け提案に同意することになりました。

決まるとなればその段取りはわたくしが買ってきました。

まずは旅行日程から自由時間を作り出し、その時間帯に例会が開催されるクラブを探すことから始めました。以前、国際ロータリーのウェブサイト調べた経験があったので、その手順に沿って対象クラブを探しました。また、わたくしの友人で、同じロータリアンでもある松戸中央クラブの尾崎裕一さんが仕事柄、海外に出張することが多くその時に海外のクラブ例会によく出席していたことを思い出し、彼に相談したところ、どうせ出席するなら出来るだけ歴史があって会員数の多い

クラブがいいよとアドバイスを受けました。

彼の経験上、伝統のあるクラブの方が例会もきちりして学ぶことが多い、また、会員数が多いとあまり注目されずさほど神経を使わなくてよいのだそうである。

日程の都合で水曜日の昼か夜、そして木曜日の夜に時間が取れそうなのでその時間帯に開催されるクラブを探したところ候補として三つのクラブが見つかり、その中で最も条件にあうクラブが今回、訪ねたシンガポールクラブでした。例会場もビジネス・ショッピングの中心地であるオーチャード通りに面したホテルで私たちが泊まるホテルからもそう遠い距離でなさそうです。しかし、まだ安心はできません。当日、休会と言うこともあるわけですから・・・。

まずは、メールで先方のクラブに例会に出席したい旨の連絡を入れました。

早速、翌日に会長自ら返事が来ました。当日の訪問を喜んで歓迎するという内容でした。

ここで私たちが訪ねたシンガポールロータリークラブについて簡単な説明をさせていただきます。

現在、シンガポール国内には22のクラブがあり会員数は合計768名であります。（2010年度）その中であってシンガポールロータリークラブは創立が1930年ともっとも古く、会員数も148名で他のクラブを圧倒しており正に名門中の名門クラブであります。

地区としては第3310地区、ブルネイとマレーシアの一部、そしてシンガポールの全クラブ合わせた62クラブ、会員数1721名で形成されております。

データからシンガポールロータリークラブが際立った存在であることは十分に理解できると思います。

当日は我々が泊まるホテルから例会場のメリタス・マンダリンホテルまでの交通手段と移動時間を事前に調べかつ間違えがなくてはならぬと1時間以上も前にホテルに到着し、例会場を確認、その後、近くで開始時間まで時間をつぶすという念の入れようです。

さあ、いよいよ時間がやってきました。開会30分前の12時に会場の入り口に着きました。しかし、まだ誰も来ていません。人の気配が無いのです。会場の宴会場にはテーブルはセッティングされてあるものの看板や受付も見当たりません。下見の時に見かけたホテルの係員もいつの間にか居なくなっていました。不安になりもう一度、エレベーターで1階に下りフロントに確認をすると間違いないと言う、再び戻り周りを見回しても依然、人らしき人は居りません。待つこと10分、ようやくロータリーのバッジを付けた人物がやって来ました。話しかけたところ彼も私たちと同じくメイキャップにやって来たロータリアンでありました。彼も早めに来たが開会する気配が無くうろろしていたそうである。それから10分位経った頃、ようやくホテルスタッフが会場をセッティングし始め、それにつられるようにメンバーがぼつぼつやって来ました。予定ではもう例会が始まっている時間なのに・・・しかし、そんなことなど関係なく間違いなくここで開催することがわかりほっと

する。

(後で聞いたところ例会は午後1時からでそれも定刻に始まるのではなくだいたい1時過ぎに始まるそうである。)ほどなく、たすきをかけたロータリアンを見かけ、話しかけるとSAAであった。日本から来た旨を伝え挨拶すると、このクラブには日本人のメンバーが二人いること、そのうちの一人が私たちのテーブルに座るように手配したので例会をエンジョイして下さいと、にこやかに説明してくれました。SAAも私たちが日本から来ることを事前に知っていたらしく私たちのテーブルに日本人のメンバーと日本語が話せるロータリアンを付ける配慮をしてくれていたのだ。

例会開始前にクラブの会長や何名かのロータリアンメンバーと名刺の交換をした後、記念写真を撮ったり、日本で消極的であったことなど忘れ、自然体で例会に出席できた心地よさと私たちの訪問を笑顔で迎えてくれるロータリアンの友情にひたすら感動する自身がそこにおりました。

当日の例会には国内からやってきたクラブ会長2名をはじめスイス、ドイツ、アラブ首長国連邦、オーストラリア、インドからのロータリアンが出席し、さすが国際都市シンガポール、なるほど80年の伝統と歴史を重ねた名門クラブであることを実感させてくれる国際色豊かなとても素晴らしい例会でありました。

また、こちらで知り合うことが出来た日本人のロータリアンはフジタケ ケイゾウさんと言って10数年前からシンガポールに在住し、現在は金融・証券関係のコンサルタント会社を営んでいるそうであります。ロータリーに入会したきっか

けは学生時代にロータリーの交換留学生としてアメリカに行ったことが縁でロータリーと関わりを持ち、その時、培った経験を生かし現在があり、シンガポールロータリークラブには自らが訪ねたそうであります。

ロータリーの名の下に、人と人が出会い友情を深め、国や人種の垣根を取り払い、互いに尊重し理解しあえる仲間が集まる、ロータリアンだからこそ経験できる醍醐味ではないでしょうか?今回の例会訪問はそんなロータリーの素晴らしさを改めて感じる事が出来た訪問でありました。

是非、皆さんも海外に出た折には時間を作り、他のロータリークラブに出席してみても如何でしょうか?きっと新しい出会いや発見があると思います。

ご静聴ありがとうございました。



第2666回例会

## 例 会 報 告

2011年2月23日

### 会 長 挨 拶



伊原清良 会長

聖徳高等学校・インターアクトクラブ本年度の部長・菊地 志帆さん、副部長・岸本麻衣さん、部員の阿部 桃子さんがお見えですが、目度くご卒業されます。おめでとございます。三人より、お

茶菓子を頂戴致しました。テーブルにありますのでご賞味ください。菊地さんは上智大学に、岸本さんは日本福祉教育専門学校に、阿部さんは早稲田大学にそれぞれ進学が決定されています。60歳になった、おじさんとしては、これから大学生活が始まるのかと思うとうらやましく、ため息が出ます。当時、島村俊充会員から青少年交換プログラムの生徒だと紹介された時、阿部桃子さんはなんと中学3年生でした。アメリカからは湯本高之会員のお世話で、ジュリー・ウェグナーさんが来日されました。我が家にも何ヶ月か泊まりましたが今では懐かしい思い出です。卒業される三人に

松戸ロータリークラブからささやかなプレゼントを差し上げたいと存じます。

過日のインターシティ・ミーティングでは、コーディネーター役の土屋亮平会員、卓話された中山政明会員、ご苦労さまでした。参加された会員は職業奉仕について、それぞれに理解や気づきを得ることができたことと思います。個人的には仕入先様、お客様、従業員などすべての人々に対しての、「おもいやる心」に磨きをかけていこうと思いました。懇親会では、私を含めて分区の同期の会長たちも7月頃に比較して、だいが峠を越えた気分でした。

先週、水曜日に例会がなかったので展示会を巡りました。ひとつは当社も出展していたアバ・ホテルで開催の「ユアサ・フナシヨクの展示会」です。幕張メッセでは、製パン関連の「モバックシヨウ」を見てきました。中国人と思われる来訪者がたくさんいました。「井の中の蛙」とか「穴熊社長」と言われよう、どんな風が吹いているのか、「百聞は一見に如かず」であります。翌日も平和島の流通センターで日本の売上規模となる「菱食・ソリューションフェア」を見てきました。食に関して数々の提案がありました。ロータリーで良く使われる、不易流行の意味に、流行とは時代性や環境条件により、時には法則を打破す

る様々な変化を言い、変化を知らなければ新たな進展もない。流行を知らざれば、風 新たならず。とありました。

19日～20日に地区主催のライラセミナーの研修に当社の22歳の木下悠生君が参加してきました。川並芳純会員にお世話になりました。歩行ラリーに参加してきたそうです。多くを聞いていませんが、明るい顔で、「楽しかった。」と言っていました。そして、米山奨学生の受け入れ要請がきています。麗澤大学修士2年の中国出身の女子学生とだけ記載されていました。今年4月より来年3月まで1年間をお世話することになります。松戸ロータリークラブらしさは、青少年育成に貢献し続ける であります。

本日の卓話は、織田信幸会員の「シンガポールとシンガポールRC例会を訪れて」です。シンガポールは行った事はありませんが、風光明媚な上、民度が高く塵ひとつ落ちていないと聞いています。

陽明学の哲人・安岡正篤が言っています。「人間として、いい機会、いい場所、いい人、いい書物に会うことを考えなければならない。」まさにロータリーの例会や会合はいい機会です。いい場所で、いい人にお会いになられたのでしょうか。卓話をお聞きして、まさに申会員と織田会員はシンガポールRCの例会に出席して、「おもてなしの心」を強く感じて帰国されたようです。

## 例 会 報 告



【入会】中田智次郎君  
平成21年2月4日（2年）



卓話 織田会員



聖徳大学附属高等学校  
インターアクトクラブの皆さん



ご挨拶 菊地志帆さん



ご挨拶 岸本麻衣さん



ご挨拶 阿部桃子さん

## 幹 事 報 告



### 松田茂一 幹事

1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内  
特にございません。
2. 外部からの会議・連絡事項等の案内  
特にございません。

3. 他クラブ会報・その他  
会報が銚子RCより届いています。

- 4 例会変更の連絡  
柏RC  
・3月16日(水)の例会は休会  
・3月30日(水)の例会は3月27日(日)の移動例会に変更  
場所 松ヶ崎城址整備事業  
市川東RC  
・2月22日(火)の例会は親睦移動例会に変更  
はとバス 17時 東京駅  
・3月29日(火)の例会は休会

5. その他報告  
特にございません。

### 【出席報告】

会員53名	義務会員44名	免除会員 9名
出席38名	義務会員33名	免除会員 5名
仮欠15名	義務会員11名	免除会員 4名

### 【欠席者】

常盤 映彦君	島村 善行君	島村 俊充君
大川 吉美君	松葉 則明君	橋口 和幸君
太田原慎一君	湯本 高之君	奥村 祐二君
田原 晨暁君	篠宮 功君	

### 【M U】

小林 孝数君	地区チーム研修セミナー	2月25日
柳澤 正敏君	鎌ヶ谷RC	2月10日
川並 芳純君	ライラ委員会	2月13日
川並 芳純君	ライラ委員会	2月19日
川並 芳純君	ライラ委員会	2月20日

本日出席率 77.55%  
先々週出席率修正 79.59% 81.63%

## ニコニコBOX

中田智次郎君 / 入会記念ありがとうございました。  
3年目は、がんばります。

加瀬 仁君 / 所用により早退させていただきます。

ニコニコBOX	当日¥ 6,000	累計¥844,000
財 団BOX	当日¥ 3,633	累計¥115,980

文責 / 三国